

不適合情報

2019年11月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋屋上の原子炉再循環系直流・交流変換装置(B)用ケーブルトレイ底板の一部が腐食し脱落していることを確認した。当該部を点検・修理。	2019/11/04	
2	7号機	主変圧器冷却ファン用電動機点検時、2台に反負荷側軸受ケースの内径が判定基準を逸脱していることを確認した。当該軸受ケースを修理。	2019/10/31	
3	7号機	主変圧器冷却ファン用電動機点検時、1台に反負荷側軸受取付けボルト通し穴部分を損傷させたことを確認した。当該軸受ケースを交換。	2019/11/01	